

# 結 果 報 告

大会名	リオデジャネイロオリンピックハンドボール競技 女子アジア予選 愛知・名古屋大会			
競技日	10 月 22 日 ( 木 )	試合	第 1 試合	
種 別	女子	会 場	愛知県体育館	
Aチーム		Bチーム		
中国		韓国		
得点合計	小 計		小 計	得点合計
22	8	前半	15	34
	14	後半	19	

## 【 戦 評 】

記載者氏名

西脇 孝雄

大会3日目第1試合は中国と韓国の対戦。オリンピックへの切符獲得のためにはどちらも負けられない一戦は韓国のスローオフでスタート。

両チームGKのナイスセーブもあり静かな立ち上がりの中、前半2分に韓国が17番のミドルシュートで先制すると、23番のペナルティスロー、17番の速攻で3連取し3対0とする。対する中国は韓国の3-2-1DFの前に中々シュートまで持ち込めず前半5分に25番のペナルティスローでようやく1点目を挙げる。その後は両チームGKの活躍で膠着状態となる。前半9分には中国に退場が出て韓国にチャンスが訪れるが、ここも中国GK1番のセーブに阻まれ得点することができない。前半9分から14分まで両チーム得点を奪えない状態が続いた。韓国は14分にタイムアウトを取り、攻撃を立て直す。その後はお互いに点を奪いあい、11対8の韓国のリードでそのまま前半を終えるかと思われたが、前半28分から韓国が速攻などで怒涛の4連取に成功し、15対8とリードを広げて終了した。

後半も韓国のスピードある攻撃に中国が対応できず、5連取を許す展開からスタート。中国は25番のミドルシュートで応戦するが連続得点が奪えず点差を詰めることができない。一進一退の時間帯もあるが、韓国は流れが来たときに確実に連続得点を奪い、点差を確実に広げていく。試合終盤も19番のカットイン、29番の速攻などで4連取し試合を締めくくった。韓国の衰えない運動量とスピードが圧倒した試合は34対22で韓国が勝利した。